



2020年8月7日

各 位

会 社 名 株式会社ピー・ビーシステムズ
代 表 者 名 代表取締役社長 富 田 和 久
(コード番号：4447 福証Q-Board)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 彌 永 玲 子
(TEL. 092-481-5669 (代表))

減損損失（特別損失）の計上に関するお知らせ

当社は、2020年9月期第3四半期会計期間（2020年4月1日～2020年6月30日）において、下記のとおり固定資産の減損損失を特別損失として計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 減損損失計上の内容ならびに発生経緯

エモーショナルシステム事業における当社の有形固定資産および無形固定資産（以下「対象資産」）について減損の兆候が認められたため、将来キャッシュ・フローによる回収可能価額を慎重に検討した結果、当該対象資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額する減損損失を計上いたします。なお、将来キャッシュ・フローについては、新型コロナウイルス感染症の影響による将来的な採算の悪化を加味しております。

エモーショナルシステム事業については、主力製品である4DOH、i4DOHに3密を避ける工夫を施し、新型コロナウイルス感染症の影響が大きい各種イベントおよびアミューズメント系以外の、防災等各種シミュレーションを行う市場の開拓に注力するとともに、当減損処理を行うことによって将来の費用負担を軽減し、事業の早期黒字化を目指してまいります。

なお、対象資産の種類および減損損失計上額は、ソフトウェア 21,399 千円、工具、器具及び備品 8,421 千円、特許権仮勘定 1,444 千円であり、その総額は 31,265 千円となります。

2. 業績に与える影響

上記減損損失は、本日公表しております「2020年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）」の経営成績（累計）に反映し、「2020年9月期の業績予想」に織り込んでおります。

以 上